

第 3 1 期

事 業 計 画

自 平成 2 6 年 4 月 1 日
至 平成 2 7 年 3 月 3 1 日

公 益 財 団 法 人 市 川 市 文 化 振 興 財 団

平成26年度 事業計画

基本方針

当財団は、公益財団法人として4年目を迎えると共に、平成26年度から平成30年度までの5年間、老朽化のため建て替える市民会館を除く文化会館、行徳文化ホール、芳澤ガーデンギャラリー、木内ギャラリーの4施設の指定管理者として市川市より選定され、その初年度にあたります。そこで、これまで以上に、積極的な文化施設の管理運営を行い、あわせて市川市の文化振興に寄与するための事業を展開していきます。

また、平成26年度からは、指定管理施設に利用料金制が導入されることから、自律性を重視した公益経営が求められています。利用料金制では、財団の経営努力による利用料の増収や利用者の減による利用料の減収が直接財団の経営に反映されるため、今まで以上に多くの方々に利用していただくためのサービスの提供などを行い、利用料の増を図っていきます。

施設の管理・運営については、これまで蓄積したノウハウを基に、利用されるお客様が快適で安全にご利用いただけるよう、常に良好な状態に維持すると共に、各施設がさらに皆様に親しまれるよう、利用者ニーズに沿った利用促進を図っていきます。

あわせて、平成27年度は、文化会館開館30周年にあたることから、周年事業として古典芸能の開催を計画し、26年度より準備を進めていきます。また、行徳文化ホール、芳澤ガーデンギャラリー、木内ギャラリーについては、26年度で施設開館10周年を迎えることから、それぞれの施設で周年事業を開催します。

国内の経済状況は、緩やかな回復基調であるものの実感としては、まだ厳しい状況にあります。収入の増加が難しいなか、利用料金制の導入にあたり、コストの削減はもちろんのこと、更なる職員の意識改革を図ると共に、財団独自のサービス提供などにより財務基盤の安定化に努めてまいります。

事業

公益法人の認定を受けている事業区分については、公益目的事業1事業、収益事業1事業、その他事業2事業となっており、この構成は認定以降変更しておりません。以下、この分類に沿って説明します。

なお、平成26年度予算を公益認定の要件である数値に照らすと、公益目的事業比率（公益認定要件は50%以上）では80.9%となります。また、公益目的事業の収支相償も満たすものと見込んでおり、当財団は制度に基づく公益財団としての本来の姿を維持し、社会的職責も充分果たしていけるものと考えています。

- (1) 公益目的事業（地域の文化芸術を図る事業）

公益目的事業につきましては、指定管理者としての施設の管理運営のうち、公益目的にかかる使用に供する施設等の貸出、市川市からの文化事業の受託、財団としての自主事業で構成されています。

また、学校や公共施設等に出かけて実施するアウトリーチ活動なども公益目的事業となります。

以下、公益目的事業を、公益認定を受けた事業の細目分類によって説明します。

① 文化芸術活動に資する施設の管理運営

指定管理期間は4施設とも平成26年4月1日から平成31年3月31日までとなっており、平成26年度は5年間の最初の年に当たります。各施設の開館見込み日数は以下のとおりです。(施設名の「市川市」は省略)

文化会館	開館日数	305日
行徳文化ホール	開館日数	331日
芳澤ガーデンギャラリー	開館日数	304日
木内ギャラリー	開館日数	304日

以上の指定管理施設の他に、市川市が所有する文化施設である清華園、水木洋子邸の管理業務を受託すると共に、平成26年9月まで、市民会館の管理業務も受託します。

これらの施設管理については、利用者の一層の安全性、利便性、快適性向上を図ると共に、施設の整備、設備の点検等を行い、必要に応じた改善を行っていきます。

② 文化芸術の鑑賞の機会の提供

(a) 公益財団事業補助金事業

市川市からの事業補助金による事業は、鑑賞機会、新人発掘・育成、市民協働などから成ります。その内訳は、

＜鑑賞機会＞としては、開館10周年記念事業を芳澤ガーデンギャラリーと、行徳文化ホールで行います。芳澤では「庭園の花々～芳澤ガーデンに因んで」と題して、画家の安野光雅展を開催し、行徳文化ホールでは、演劇公演を行います。

広く市民に無料で提供する鑑賞事業としましては、市川市役所の新年の仕事始式の日を実施している「議場コンサート」、老人福祉施設や学校での「サテライトコンサート」、市内小中学校・消防音楽隊によるブラスバンドフェスティバルなどを開催します。

木内ギャラリーなどでは「市川ゆかりの作家展」として、市内の創作作家

の紹介に努め、文化会館内の井上ひさし資料室では、井上ひさし氏の顕彰事業を継続的に行います。

＜新人発掘、育成＞としては、新人アーティスト発掘と青少年育成を目指して行っている「新人演奏家コンクール」は26回目を迎え、その関連の「午後のクラシック」「てこな森木内邸音楽会」も開催していきます。

さらに、25年度からは、市内在住・在学の中学生と高校生を対象とする「いちかわ未来の画家コンクール」を開催しており、引き続き26年度についても計画しています。また、市内在住の18歳以下の応募者による文化会館の大ホールを使つての「市川フレッシュコンサート」、芳澤ガーデンギャラリーや木内ギャラリーでは、小学生を対象に作品制作のワークショップを行い、さらに文化会館のリハーサル室では、昨年度に引き続き7歳から16歳までを対象に「キエフバレエワークショップ」も行います。

＜市民協働事業＞としては、音楽・美術・文芸に係る「市民文化サポーター」事業があります。25年度には第4期生を募集し育成講座を実施し、26年度はステップアップ講座を開講し、サポーターとして育成します。

サポーターとの協働事業は8年目を迎え、美術では第6回目を迎える「街かど美術展」を開催し、音楽部門では定期的に室内楽コンサートを行っています。

また、平成19年から前理事長井上ひさし氏の提唱で始まった「よみっこ運動」は市民ボランティアに支えられて、読書を通じ、社会貢献できる子供達を多く育てています。さらに中山地区の活性化に寄与するために「中山文化村実行委員会」を開催し、周辺市民の方々とともに文化を通じて中山地区の活性化に努めています。

＜その他＞としては、「市川市市民芸術文化賞」を設けて市川在住の芸術家を顕彰し、「芸術講座」では芸術への興味をさらに深めたい市民のために講座を開催します。

事業内容

【文化会館】

- ・ブラスバンドフェスティバル（7月12日）
- ・市川フレッシュコンサート（1月予定）
- ・午後のクラシック（年5回）
- ・キエフ・バレエ学校ワークショップ（7月28日～30日）

- ・新人演奏家事業（８月～通年）
- ・芸術講座（大会議室）
- ・市民芸術文化賞事業
- ・サポーター４期事業
- ・市民文化サポーター事業 美術（展示室）
- ・市民文化サポーター事業 音楽（大会議室）
- ・ボランティア事業

【行徳文化ホール】

- ・会館１０周年記念事業 演劇鑑賞（１０月１６日）
- ・ボランティア事業

【芳澤ガーデンギャラリー】

- ・開設１０周年記念事業美術展 庭園の花々～芳澤ガーデンに因んで
「安野光雅展」
- ・市川未来の画家コンクール（１２月１日～１月１２日）
- ・市川こどもアートクラブ
- ・ボランティア事業

【木内ギャラリー】

- ・市川ゆかりの作家展（偶数月年６回）
- ・てこな森木内邸音楽会（奇数月年６回）
- ・クリスマス ワークショップ（１２月）
- ・ボランティア事業

【その他】

- ・新春議場コンサート（議場 １月５日）
- ・サテライトコンサート（市内各所 年数回）
- ・新人演奏家事業（市内各所）（通年）
- ・市川よみっこ運動（通年）
- ・芸術講座（年２回）
- ・中山文化村事業（通年）
- ・談話室事業（年６回）
- ・井上ひさし資料室（通年）

(b) 財団主催事業

多くの市民の方々に注目され、鑑賞や参加してくれるような文化芸術の機会の提供を目指します。指定管理者として管理している施設を中心に、それぞれの施設の特質や地域性、周辺環境などを生かした事業を企画し実施します。

文化会館で恒例となっている宝塚歌劇、さだまさしコンサート等の他、ピアノジャックなど全国的な人気アーティストを呼ぶことを目指します。

クラシックでは、隔年恒例のNHK交響楽団公演の他、室内楽コンサートを行い、人気が定着している寄席についても、市内の各所で行います。

なお、芳澤ガーデンギャラリーでは、総合芸術ユニット明和電機による展示などを行います。

事業内容

【文化会館】

- ・歌舞伎フォーラム（小ホール 5月17日）
- ・市民芸術文化賞受賞記念 室内楽（小ホール 5月23日）
- ・NHK交響楽団（大ホール 6月22日）
- ・人気アーティスト（大ホール）
- ・宝塚宙組（大ホール 9月7日）
- ・さだまさし（大ホール 9月17日）
- ・大谷康子・江口玲 ヴァイオリン・ピアノデュオコンサート
（小ホール 9月23日）
- ・外山啓介ピアノコンサート（小ホール 12月14日）
- ・山根一仁 ヴァイオリンコンサート（小ホール 3月15日）
- ・エロールバレエ（ゲネ）（大ホール 9月8日）
友の会感謝公演として
- ・ママも楽ちん0歳からコンサート
（大ホールホワイエ 6月4日・9月29日・3月）

（日程調整中のもの）

- ・山下達郎
- ・市川寄席（年3回）

【行徳文化ホール】

- ・ピアノジャック（11月）
- ・行徳名人会（7月、3月）
- ・あいあいコンサート（12月）
- ・おやこ寄席

【芳澤ガーデンギャラリー】

- ・明和電機展（4～5月）
- ・芳澤音楽会（ジャズ7月）
- ・芳澤寄席（7月）

【その他】

- ・小島貞二記念 清華寄席
- ・いちかわ文化交流会
- ・水木洋子事業

<その他の事業>

共催事業

- ・Every Little Thing コンサート（大ホール 4月20日）
- ・きかんしゃトーマス ファミリーミュージカル（大ホール 6月7日）
- ・市川で良い芝居を観る会
- ・宝塚歌劇宙組（9月7日）
- ・葉加瀬太郎コンサート（11月1日）
- ・市川フォトフェスティバル（大会議室）
- ・市川フレッシュフェスティバル（行徳）
- ・市川ユネスコ協会（小ホール）

受託事業

市川市の事業を受託、財団で企画し公演を実施

- ・I リンク スカイコンサート
- ・東山記念館コンサート
- ・市川市収蔵作品展
- ・平和寄席
- ・市川の文化人展

ネットワーク協議会

県下の文化振興に係る 12 財団が参加するネットワーク協議会は、共通する課題の検討や、事務局レベルでの分科会を通じて理解を深め、事業の連携、研修、共通問題の解決等を行います。

いちかわ文化交流会

市川市在住の文化人に呼びかけ「月刊いちかわ」と共に文化交流を図るもので11月に開催します。また、市川芸術文化賞及び奨励賞の受賞者の表彰式を同時開催とし、受賞内容の発表も行います。

（２）収益事業等

当財団の収益事業として「物品販売事業」があり、その他に「公益目的外事業以外の施設貸与」「友の会運営事業」があります。これらは公益認定上「収益事業」として一括して扱われるため、ここでも同様の扱いとします。

① 管理する施設の利用者の利便に資する物品等の販売

管理する施設での、外部主催による公演のチケットの販売、施設利用者のための自動販売機による飲料、パン・菓子などの嗜好品の販売、展示関連グッズ販売などを行います。

② 公益目的として事業以外への施設の貸与

当財団が管理する施設は、文化芸術の振興にかかる使用のほか、それぞれの設置管理条例に基づき、様々な活動に供されています。また、条例の範囲であれば、企業等の活動にも利用できます。これらの利用に施設を貸し出すことは、当財団の公益目的事業とはとらえられないもので、これらは「その他事業」（収益事業等）としています。

また文化会館の駐車場の管理も、利用者の目的を特定できないので、これも同様に「その他事業」としています。

③ 友の会事業

当財団は友の会制度を設けています。会員になることへのメリットを喧伝することで、当財団への興味、集客をアップさせることを目的とした事業です。会員は年額 2000 円で、毎月のイベントガイドなど公演情報のDMを郵送で受け取ることができます。さらに平成24年度より、1500円会費のweb会員募集を始め、いずれの会員とも、主催公演チケットの優先予約、割引等の特典を受けることができ、共催、貸館チケットとも郵送無料の特典が付与されています。平成26年3月現在の会員数は 1,290 人となっており、26年度は、web 会員の増員を図ります。

(3) その他

利用料金制に伴うサービスの開始

平成26年4月1日から利用料金制が導入されます。これに伴い、利用料は条例規則に定める金額を上限に財団が独自で決めることができます。

施設利用料としては、通常の利用では、条例・規則の金額と同額といたしますが、財団独自のサービスとして、文化会館の大小ホール及び行徳文化ホールのホール利用に係る準備・練習・搬出等を使う場合は平日に限り3割引きの料金とすること、また、利用の3か月前までにホールが使用される見込みがない場合は、曜日の指定なく本番・練習共に5割引きでの利用を可能とします。これにより利用者の利便性向上を図り、ホール利用者の増加を見込んでいます。

ホームページについても、平成25年度に見直しを行い、これまで以上に見易く情報を充実させ、あわせて、館内ストリートビューで施設案内サービスを行っています。26年度も更なる充実に努めます。

平成 2 6 年度収支予算書（正味財産増減計算書）

平成 2 6 年 4 月 1 日から 平成 2 7 年 3 月 3 1 日まで

（ 単位 円 ）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	[60,000]	[60,000]	[0]
基本財産受取利息	60,000	60,000	0
② 事業収益	[608,247,000]	[682,302,000]	[▲ 74,055,000]
入場料等収益	84,980,000	107,486,000	▲ 22,506,000
受託事業収益	369,080,000	571,621,000	▲ 202,541,000
利用料金収益	150,186,000	0	150,186,000
友の会会費収益	3,000,000	2,194,000	806,000
広告料収益	1,000	1,000	0
著作権収益	1,000,000	1,000,000	0
③ 受取補助金等	[6,500,000]	[8,200,000]	[▲ 1,700,000]
公益財団事業補助金収益	6,500,000	7,000,000	▲ 500,000
助成金収益	0	1,200,000	▲ 1,200,000
④ 受取寄付金	[100,000]	[1,000]	[99,000]
受取寄付金	100,000	1,000	99,000
⑤ 雑収益	[13,310,000]	[11,768,000]	[1,542,000]
受取利息	100,000	100,000	0
チケット販売手数料	2,268,000	2,268,000	0
物品販売収益	10,220,000	7,267,000	2,953,000
その他の雑収益	722,000	2,133,000	▲ 1,411,000
経常収益計	628,217,000	702,331,000	▲ 74,114,000
(2) 経常費用			
① 事業費	[618,325,960]	[692,275,570]	[▲ 73,949,610]
報酬	4,846,400	5,103,200	▲ 256,800
給料手当	144,896,400	148,663,350	▲ 3,766,950
賃金	48,603,060	54,945,990	▲ 6,342,930
福利厚生費	27,116,100	26,925,030	191,070
旅費交通費	515,000	500,000	15,000
会議費	0	1,000	▲ 1,000
通信運搬費	6,879,000	7,219,000	▲ 340,000
手数料	8,686,000	10,174,000	▲ 1,488,000
消耗品費	11,070,000	12,557,000	▲ 1,487,000
修繕料	8,039,000	12,911,000	▲ 4,872,000
印刷製本費	6,336,000	11,458,000	▲ 5,122,000
燃料費	279,000	222,000	57,000

光熱水費	62,888,000	77,132,000	▲ 14,244,000
広告宣伝費	4,754,000	8,200,000	▲ 3,446,000
委託料	253,176,000	283,956,000	▲ 30,780,000
賃借料	13,504,000	14,808,000	▲ 1,304,000
保険料	1,069,000	1,497,000	▲ 428,000
諸謝金	2,246,000	2,410,000	▲ 164,000
公租公課	12,231,000	12,415,000	▲ 184,000
負担金	163,000	178,000	▲ 15,000
減価償却費	1,029,000	1,000,000	29,000
② 管理費	[9,391,040]	[9,555,430]	[▲ 164,390]
報酬	1,211,600	1,275,800	▲ 64,200
給料手当	1,463,600	1,501,650	▲ 38,050
賃金	490,940	555,010	▲ 64,070
福利厚生費	273,900	271,970	1,930
会議費	50,000	50,000	0
交際費	200,000	200,000	0
諸謝金	3,329,000	3,329,000	0
公租公課	2,372,000	2,372,000	0
経常費用計	627,717,000	701,831,000	▲ 74,114,000
当期経常増減額	500,000	500,000	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	500,000	500,000	0
一般正味財産期首残高	31,982,378	31,482,378	500,000
一般正味財産期末残高	32,482,378	31,982,378	500,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	62,482,378	61,982,378	500,000

平成26年度収支予算書内訳表(正味財産増減計算書内訳表)
平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

科 目	公益目的事業		収益その他事業				法人会計	合 計
	公益 1 (文化振興)	小計	収益 1 (チケットほか)	その他 1 (施設貸与)	その他 2 (友の会)	小計		
I 一般正味財産増減の部								
1 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	60,000	60,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	60,000	60,000
事業収益	509,323,362	509,323,362	2,511,090	90,901,458	5,511,090	98,923,638	0	608,247,000
入場料等収益	84,980,000	84,980,000	0	0	0	0	0	84,980,000
受託事業収益	301,841,888	301,841,888	1,760,160	63,717,792	1,760,160	67,238,112	0	369,080,000
文化事業受託収益	4,113,000	4,113,000	0	0	0	0	0	4,113,000
公の施設管理受託収益	284,793,888	284,793,888	1,760,160	63,717,792	1,760,160	67,238,112	0	352,032,000
文化施設業務受託収益	12,935,000	12,935,000	0	0	0	0	0	12,935,000
利用料金収益	121,500,474	121,500,474	750,930	27,183,666	750,930	28,685,526	0	150,186,000
友の会会費収益	0	0	0	0	3,000,000	3,000,000	0	3,000,000
広告料収益	1,000	1,000	0	0	0	0	0	1,000
著作権収益	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	1,000,000
受取補助金等	6,500,000	6,500,000	0	0	0	0	0	6,500,000
公益財団事業補助金収益	6,500,000	6,500,000	0	0	0	0	0	6,500,000
受取寄付金	100,000	100,000	0	0	0	0	0	100,000
受取寄付金	100,000	100,000	0	0	0	0	0	100,000
雑収益	664,998	664,998	12,492,932	152,070	0	12,645,002	0	13,310,000
受取利息	80,900	80,900	600	18,500	0	19,100	0	100,000
チケット販売手数料	0	0	2,268,000	0	0	2,268,000	0	2,268,000
物品販売収益	0	0	10,220,000	0	0	10,220,000	0	10,220,000
その他の雑収益	584,098	584,098	4,332	133,570	0	137,902	0	722,000
経常収益計	516,588,360	516,588,360	15,004,022	91,053,528	5,511,090	111,568,640	60,000	628,217,000
(2) 経常費用								
事業費	517,682,026	517,682,026	7,544,619	87,609,170	5,490,145	100,643,934	0	618,325,960
報酬	3,368,249	3,368,249	256,859	959,587	261,705	1,478,151	0	4,846,400
給料手当	118,405,240	118,405,240	2,927,200	22,100,360	1,463,600	26,491,160	0	144,896,400
賃金	39,717,046	39,717,046	981,880	7,413,194	490,940	8,886,014	0	48,603,060
福利厚生費	22,158,510	22,158,510	547,800	4,135,890	273,900	4,957,590	0	27,116,100
旅費交通費	416,635	416,635	0	98,365	0	98,365	0	515,000
通信運搬費	4,611,180	4,611,180	40,200	727,620	1,500,000	2,267,820	0	6,879,000
手数料	7,629,639	7,629,639	18,710	338,651	699,000	1,056,361	0	8,686,000
消耗品費	9,234,062	9,234,062	75,180	1,360,758	400,000	1,835,938	0	11,070,000
修繕費	6,503,551	6,503,551	0	1,535,449	0	1,535,449	0	8,039,000
印刷製本費	5,886,722	5,886,722	0	49,278	400,000	449,278	0	6,336,000
燃料費	225,711	225,711	0	53,289	0	53,289	0	279,000
光熱水費	50,876,392	50,876,392	628,880	11,382,728	0	12,011,608	0	62,888,000
広告宣伝費	4,729,170	4,729,170	0	24,830	0	24,830	0	4,754,000
委託料	218,604,236	218,604,236	1,810,040	32,761,724	0	34,571,764	0	253,176,000
賃借料	11,288,591	11,288,591	115,990	2,099,419	0	2,215,409	0	13,504,000
保険料	887,359	887,359	9,510	172,131	0	181,641	0	1,069,000
諸謝金	2,246,000	2,246,000	0	0	0	0	0	2,246,000
公租公課	9,929,405	9,929,405	120,450	2,180,145	1,000	2,301,595	0	12,231,000
負担金	131,867	131,867	1,630	29,503	0	31,133	0	163,000
減価償却費	832,461	832,461	10,290	186,249	0	196,539	0	1,029,000
管理費	0	0	0	0	0	0	9,391,040	9,391,040
報酬	0	0	0	0	0	0	1,211,600	1,211,600
給料手当	0	0	0	0	0	0	1,463,600	1,463,600
賃金	0	0	0	0	0	0	490,940	490,940
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	273,900	273,900
会議費	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000
交際費	0	0	0	0	0	0	200,000	200,000
諸謝金	0	0	0	0	0	0	3,329,000	3,329,000
公租公課	0	0	0	0	0	0	2,372,000	2,372,000
経常費用計	517,682,026	517,682,026	7,544,619	87,609,170	5,490,145	100,643,934	9,391,040	627,717,000
当期経常増減額	▲ 1,093,666	▲ 1,093,666	7,459,403	3,444,358	20,945	10,924,706	▲ 9,331,040	500,000
2 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 1,093,666	▲ 1,093,666	7,459,403	3,444,358	20,945	10,924,706	▲ 9,331,040	500,000
一般正味財産期首残高	3,006,344	3,006,344	4,221,674	4,829,339	31,982	9,082,995	19,893,039	31,982,378
一般正味財産期末残高	1,912,678	1,912,678	11,681,077	8,273,697	52,927	20,007,701	10,561,999	32,482,378
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	30,000,000	30,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	30,000,000	30,000,000
III 正味財産期末残高	1,912,678	1,912,678	11,681,077	8,273,697	52,927	20,007,701	40,561,999	62,482,378